

2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書

提出する日の日付を記入

(あて先) 一宮市長

申請者

〒	491 - 0201
住 所	一宮市奥町字六丁山52番地
フリガナ	イチノミヤ タロウ
氏 名	一宮 太郎
電話番号	(0586) 45 - 9953
メール	

メールアドレスの記入は任意です。

※交付申請内容についてお問い合わせさせていただき、設置から数年経過後に使用状況を確認させていただき、使用に使用します。

新築住宅の場合、住所表示が確定していない場合は地番表示を記入

2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備
り補助金の交付を申請します。

とお

設置場所 (申請者住所と同じ場合は記載不要)	一宮市 本町2丁目5番6号
建物の建築区分	(いずれかにチェック) ☒ 新築 (建売住宅を含む) ☐ 既存

該当する項目に☒を入れてください。

設備	太陽光パネル公称最大出力合計値			交付申請額
太陽光発電一体型	①	②	③	
☐ A 太陽光発電システム+蓄電システム+HEMS	設置予定分の公称最大出力値	既設分の公称最大出力値	合計公称最大出力値(①+②)	120,000円
☐ B 太陽光発電システム+V2H+HEMS	. kW	. kW	. kW	
ZEH	設置予定分の公称最大出力値			
☒ 太陽光発電システム、HEMS、高断熱外皮等(ZEHを構成する設備)	3 . 9 7 0 kW			160,000円
☐ 燃料電池システム				40,000円
☐ 蓄電システム				50,000円
☐ V2H				50,000円

住宅の引渡し予定日を記入

※住宅建築工事の着工日や補助対象設備の着工予定日を記入しないでください。

補助金交付申請額合計	160,000円
------------	----------

【新築住宅の場合】 引渡し予定日	2025 年 4 月 25 日
【既存住宅の場合】 対象設備の工事着手予定日	年 月 日
事業完了予定日	2025 年 4 月 25 日
設置完了日※と本市の居住日の いずれか遅い方の予定日	※設置完了日とは下記の①～③のうち最も遅い日 ①補助対象設備の保証開始日 ②補助対象経費の支払いが完了する日 ③(太陽光発電一体型及びZEHの場合)再生可能エネルギー発電事業計画の認定日

新築住宅での申請の場合、記入は不要です。

※裏面の確認事項及び添付書類について必ずご確認ください。

行政使用欄	
提出日	提出期限説明
/	

補助金の交付に係る重要事項が記載されております。
必ず記載内容をご確認ください。

確認事項（すべての項目の内容を確認のうえ、□に✓を入れてください。）

☒	一宮市税を滞納していません。
☒	補助金を受けた設備は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）別表第2に規定する耐用年数を経過するまでは、市長の承認を受けないで、取得財産を補助金の交付目的に反して、処分等（使用、譲渡、交換、取壊し又は貸付け）を行いません。処分等を行う場合は、あらかじめ処分承認申請書（様式第13）を提出します。
☒	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴対法第2条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と緊密な関係を有する者ではありません。
☒	工事完了後の実績報告を、事業完了日から1か月以内又は2026年2月27日までに行うことができます。
☒	その他、本補助金申請における必要な要件等について、2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱等において確認したうえで、申請を行っています。

添付文書（提出前に確認のうえ、□に✓を

補助対象設備を設置する住宅の所有者が申請者本人のみの場合は提出不要です。

【共通】	
☒ 2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画（様式第2）	
☒ <u>（申請者以外に所有者がいる場合のみ）承諾書（様式第3）</u>	
☒ 工事請負契約書の写し、売買契約書の写し又は注文書の写し及び注文請書の写し <u>（対象経費の記載がない場合は見積書又は内訳書の写し）</u>	契約書等に費用の内訳が記載されていない場合、契約書等に付随する見積書又は内訳書が、契約書等の写しに加えて必要となります。
☒ 補助対象設備を設置しようとする場所の所在地を示した地図	
☐ その他市長が認める書類	
【既存住宅の場合】	新築住宅の場合、添付は不要です。
☐ 補助対象設備を設置しようとする場所の現況が確認できるカラー写真	
☐ 住宅の全景写真	
☐ （太陽光発電一体型の場合のみ）太陽電池モジュールの配置図	

様式第2（第6条関係）

2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書

【注意事項】

本様式は補助対象設備別に定めております。

右上に記載の補助対象設備の名称をよくご確認のうえ使用してください。

蓄電システムもしくはV2Hを併用する場合も、使用する本様式はZ E H専用の1種類のみです。

1 型式等

(1) 太陽光発電システム

※RとLがある場合は、各々の製造事業者名及び型式等を記入してください。

蓄電システムもしくはV2Hを併用する場合、別途「燃料電池システム・蓄電システム・V2H」専用の様式は使用しないでください。

①	製造事業者名	〇〇〇〇	認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)				
	型式	●●-250◎◎		☒ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()				
	公称最大出力値×枚数	250		W	×	10	枚	2,500
②	製造事業者名	〇〇〇〇	認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)				
	型式	●●-150◎◎		☒ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()				
	公称最大出力値×枚数	150		W	×	5	枚	=
③	製造事業者名	〇〇〇〇	認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)				
	型式	●●-120◎L		☒ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()				
	公称最大出力値×枚数	120		W	×	3	枚	=
④	製造事業者名	〇〇〇〇	認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)				
	型式	●●-120◎R		☒ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()				
	公称最大出力値×枚数	120		W	×	3	枚	=
⑤	製造事業者名	〇〇〇〇	認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)				
	型式	●●-120◎L		☒ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()				
	公称最大出力値×枚数	120		W	×	3	枚	=
太陽電池の公称最大出力合計値 (①～⑤の合計)		3,970	W	⇒	3.970		kW	

(2) 高断熱外皮等（Z E Hを構成する設備）

※該当する設備に対して☑をし、（1）太陽光発電システム及び（3）HEMSの項目にも記入してください。

区分	設備等の種類
☒ 高断熱外皮	
☒ 空調設備	
給湯設備	☒ 電気ヒートポンプ給湯器（エコキュート等）
	☐ 潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ等）
	☐ 潜熱回収型石油給湯器（エネフィール等）
	☐ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器（ハイブリッド給湯器）
	☐ 太陽熱利用設備
	☐ 燃料電池（エネファーム等）
省エネルギー設備	換気設備
	照明設備
	☒ 換気設備（24時間換気に係るもの）
	☒ LED照明
	☐ 蛍光灯

(3) HEMS

製造事業者名	型式・型番
〇〇〇〇	▲▲▲▲

(4) 蓄電システム※一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	パッケージ型番（SII登録型番）	蓄電容量
		kWh

(5) V2H※一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	型式・型番

一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）に登録されている蓄電システムのパッケージ型番・蓄電容量を記入
※商品名や蓄電池本体の型式等は記入しないでください。

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用（補助対象経費）を記入してください。

【補助対象経費内訳表】 ※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額（税抜）	摘要
太陽光発電システム	太陽電池モジュール	1,159,376 円	補助対象設備の購入・設置費用（青色枠内に記載の金額）を記入し、値引き額（緑色枠内に記載の金額）を引いた金額を記入 ※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。
	その他付属機器（架台、保護装置、配線・配線器具、直流側開閉機、交流側開閉機、接続箱、モニター等）	32,480 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	81,100 円	
	計（補助対象経費）	1,110,756 円	
高断熱外皮等	高断熱外皮	1,460,865 円	給湯設備として燃料電池システムを設置する場合、給湯設備に係る費用は0円とします。
	空調設備	1,249,800 円	
	給湯設備（燃料電池システムを除く）	747,000 円	
	換気設備	252,630 円	
	照明設備	75,420 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	3,785,715 円	
HEMS	データ集約機器	47,000 円	費用一式で内訳書や見積書上で算出されている場合は、各設備の一番上の項目の金額欄に一式の費用を、摘要欄に一式であることを明記
	その他付属機器（制御装置、モニター装置、計測装置、配線・配線器具等）	100,200 円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	147,200 円	

【補助対象経費内訳表】 ※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額（税抜）	摘要
蓄電システム	リチウムイオン蓄電池	円	ZEHと併用する場合のみ記入
	その他付属機器（電力変換装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
V2H	V2Hシステム	円	契約金額（税抜）から申請する全ての設備の補助対象経費の合計（税抜）から引いた金額を記入 ※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。
	その他付属機器（切替開閉機、接続器、中継器、計測表示装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
補助対象経費以外の費用（税抜）		29,552,135	
契約金額（ <u>税抜</u> ）	契約書上に契約金額が税抜で記載されていない場合は、合計金額（税込）から消費税等を引いた金額を記入	34,595,806	円
提出方法		問い合わせ先（施工業者等）	
本人・ <u>業者代行</u>		フリガナ	イチノミヤ ジロウ
		事業者名	(株)一宮環境政策
		担当者名	一宮 次郎
		定休日	土日祝
		電話番号	(0586) 45 - 4450
		メール	kankyoseisaku@city.ichinomiya.lg.jp